

県内で寝具の企画販売を手掛けるファーストライン（宜野湾市、大城勇社長）は、月桃をベースにユズ、ヒバ、ラベンダーなどを組み合わせ4種類の香りが楽しめるオリジナル枕「アロマスタイル」を開発した。国の地域資源活用事業を活用した。中小企業基盤整備機構沖縄事務所（小林義幸所長）の紹介などを受け、12月1日に香港で始まる世界中小企業エキスポへの出展が決定。主催者側の「高級品提供」の要望もあり、枕本来の機能を保持しつつさらに改良を重ね、効果的に芳香できる新商品が出来上がった。

ファーストライン（宜野湾市）



新商品の健康香り枕「アロマスタイル」

香港世界博へ県内初出展

香り4種の枕開発

世界中小企業エキスポは55カ国から700企業以上が参加する。香港貿易発展局が主催。中国などアジアを中心に世界で、2万人以上のバイヤーが参加する。3日間の開催期間中に出展する。

の来場が見込まれる。中小機構沖縄によると、ファーストラインが県内企業としては初出展。大城社長は「枕のプリントに紅型や琉球絣のデザインや色彩を応用している。健康志向への高まりが大きい中国で、ウチナームンを広くPRしたい。反応が楽しみ」と海外市場の開拓に期待している。

新商品の健康香り枕「アロマスタイル」は4種類の香りを直径23cmほどのビーズ状にし、香りの取り換えが可能なカートリッジ形式を採用したことが大きな特徴だ。一つのカートリッジで半年ほど香りの効果があるという。同社の睡眠環境診断士、天久龍男氏は「その日の気分や効能により、香りの種類を選ぶことができる。快適な睡眠を提供できるはずだ」と話す。

出展するのは「アロマスタイル」をはじめ、同社オリジナルの6品目。高級羽毛素材にしており、1商品6千円〜3万円。アロマスタイルは1個3万円ほどに価格設定する予定。県内をはじめ国内向け用には、価格変更やスタイルを改良し、商品化する。

(2011年11月18日付 4面)

☆あなたはどんなまくらを作りたいですか？とくちょうをかんがえ、絵をかいてみましょう！

年 組 名前